

2023年度よりのCSR活動目標

中核主題 (ISO26000準拠)	テーマ	◆翌年度の課題と目標	◆改定重点課題(中期達成課題)	2023年度目標	実施事項	評価	◆翌年度の課題と目標
組織統治	CSRマネジメント	・CSR教育による一人一人の理解深耕 ・CSR担当役員の選任とガバナンスの強化	推進体制の継続強化と活性化	・CSR教育による一人一人の理解深耕 ・各種仕組みの継続的改善	・CSR推進体制の見直しと整備 (推進委員会体制の整備)	○	・CSR教育による一人一人の理解深耕 ・CSR担当役員の選任とガバナンスの強化
		・事業継続計画のリファイン ・備蓄品(食料・水・毛布など)の備蓄増設 ・防災教育の実施	事業継続計画のリファインと教育実施 避難、安否確認訓練の継続 備蓄食料の設置	・事業継続計画のリファインと教育実施 ・避難、安否確認訓練の実施 ・保存食料の備蓄増設 ・防災教育・訓練の実施	・防災計画の見直しと対策立案 ・保存食料の備蓄増設：100セット(本社工場・精密加工工場) ・避難訓練の実施：3月26日本社工場	○	・事業継続計画のブラッシュアップ ・防災教育、防災訓練の実施
	ガバナンス	・企業統治体制の再編と情報開示	企業統治の徹底と推進	・社内体制整備と情報開示	・CSR活動のポータルアップ、HP等での情報開示	△	・企業統治体制の再編と情報開示
	ステークホルダーとのコミュニケーション	・情報開示(HP等による情報の発信・共有)の推進 ・CSR活動結果の積極的開示	社外への情報開示(HP等による情報の発信)の推進 CSR活動結果の積極的開示	・情報開示(HP等による情報の発信・共有)の推進 ・CSR活動結果の積極的開示	・情報開示(HP等による情報の発信・共有) ・社内報の拡充	○	・情報開示(HP等による情報の発信・共有)の推進 ・CSR活動結果の積極的開示
		・各ステークホルダーとのコミュニケーション推進 ・社員及び家族とのコミュニケーション施策の拡充	ステークホルダーとのコミュニケーション推進	・社員とのコミュニケーション(経営計画発表)の推進 ・従業員、その家族を対象とした施策の拡充	・社員とのコミュニケーション(経営計画発表等)のweb配信実施 ・従業員と家族を対象としたイベントの計画・実施 1, ファミリーサンクスデー(2023年度) 2, ボーリング大会(2023年度)	○	・各ステークホルダーとのコミュニケーション推進 ・社員及び家族とのコミュニケーション施策の拡充
		・研修におけるCSR教育の必修化	社員の意識向上施策の実施(教育・研修) 社内への情報開示(社内ポータル等による情報の発信)の推進	・社員のCSRに対する意識向上施策の実施	・新入社員研修、中途入社者研修、管理職研修でのCSR教育実施	○	・研修におけるCSR教育の必修化
人権	人権の尊重・配慮	・人権啓発に関する研修への参加と社内教育科目に人権啓発推進	人権啓発に関する研修への参加と社内への周知	・人権啓発活動への参加	・社内教育における人権啓発推進 ・人権啓発企業連絡会参加 ・公正採用選考人権啓発推進員研修会参加	○	・人権啓発に関する研修への参加と社内教育による人権意識の向上
		・コンプライアンス教育を通じた相談通報窓口の周知と浸透	相談通報窓口の周知と浸透	・コンプライアンス教育を通じた相談通報窓口の周知と浸透	・内部通報制度による相談対応	○	・コンプライアンス教育を通じた相談通報窓口の周知と浸透
		・多様な人材を活かす採用、教育、登用機会の提供	人権に配慮した採用・登用の実施	・多様な人材を活かす採用、教育、登用機会の提供	・技能実習生の受入、再雇用の継続契約	○	・多様な人材を活かす採用、教育、登用機会の提供
		・公平な採用選考体制の維持	ダイバーシティの推進	・女性管理職の登用、年齢・性別・国籍等に捉われない雇用の推進	・女性管理職登用、技能実習生の受入、再雇用の継続契約	○	・女性管理職の登用、年齢・性別・国籍等に捉われない雇用の推進
労働慣行	ワークライフバランス	・働き方改革に対応した処遇制度構築 ・障害者雇用の推進(法定雇用率2.2%)	社会・組織・労働者のための雇用制度の維持推進	・従業員数が増加する中での法定雇用率2.2%の達成	・雇用率2.5%(年平均)	○	・雇用年齢引き上げを見据えた環境整備 ・障害者雇用の推進(法定雇用率2.5%)の維持
		・育児休業取得者への支援プログラム推進 より使い易い制度への改訂	育児休業取得者への支援プログラム推進	・育児休業取得者への支援プログラム推進	・育児休業取得10名(内、男性3名) ・短時間勤務利用者4名 ・育児関連休業取得者(農事休暇)2名	○	・育児休業取得者への支援プログラム推進 より使い易い制度への改訂
		・フレキシブルな勤務体制の運用 ・フレックスタイム制の運用推進 ・遠隔勤務への取組み推進	フレキシブルな勤務体制の運用 フレックスタイム制の運用推進	・2交替勤務時間組替えによる時間外抑制 ・フレックスタイム制の運用推進 ・遠隔勤務への取組み推進	・2交替勤務時間組替えによる時間外抑制の推進 ・フレックスタイム制の運用	△	・フレキシブルな勤務体制の運用 ・フレックスタイム制の運用推進 ・遠隔勤務への取組み推進
		・有給取得奨励による有給消化率の向上	年次有給休暇の取得推進	・リフレッシュ休暇の取得促進 ・計画有給休暇の日数増加	・有給消化率(67%) ・計画有給休暇を年間5日設定	○	・有給休暇(リフレッシュ休暇)の取得促進 ・有給消化率の向上
	労働安全衛生	・メンタルヘルスクアの実施 ・産業医の積極的活用・定期的な面談の実施 ・健診データの解析と活用 ・安全活動の推進	メンタルヘルスクア、健康増進対策の実施 産業医の積極的活用・定期的な面談の実施 健診データの解析と活用	・メンタルヘルスクアの実施 ・産業医の積極的活用・定期的な面談の実施 ・健診データの解析と活用 ・感染症の予防対策	・ストレスチェックの実施：589名 ・ストレスチェック後の産業医面談の実施 ・健康診断結果による産業医による就業判定：全従業員 ・健康診断の事後措置面談実施 ・メンタルヘルス関連の面談実施	○	・メンタルヘルスクアの実施 ・産業医の積極的活用・定期的な面談の実施 ・健診データの解析と活用 ・安全活動の推進
		・ジョブローテーションの促進 ・配属前現場実習制度の拡充 ・キャリアアップ制度による社員登用の促進 ・社員登用者に対する登用時研修実施	キャリア形成の支援	・ジョブローテーションの促進 ・配属前現場実習制度の拡充 ・キャリアアップ制度による社員登用 ・社員登用者に対する登用時研修実施	・ジョブローテーションの促進 ・配属前現場実習制度の実施 ・キャリアアップ制度の実施	○	・ジョブローテーションの促進 ・配属前現場実習制度の拡充 ・キャリアアップ制度による社員登用の促進 ・社員登用者に対する登用時研修実施
	人材の育成	・次世代マネジメント層の育成 ・現場リーダーの強化 ・新入社員基礎育成研修の実施	教育・研修の実施	・中堅社員研修実施 ・新入社員導入教育、フォローアップ教育開催 ・管理職登用時研修実施	・中堅社員研修実施 ・新入社員導入教育、フォローアップ教育開催 ・3年目社員研修実施 ・管理職登用時研修実施 ・管理職研修実施 ・職種別マネジメント基礎研修実施	○	・次世代マネジメント層の育成 ・現場リーダーの強化 ・新入社員基礎育成研修の実施
		・公正な評価・処遇の推進 ・コミュニケーションを重視した人事制度の実践	公正な評価・処遇の推進 コミュニケーションを重視した人事制度の実践	・人事制度を活用した処遇・登用	・女性管理職登用、技能実習生の受入、再雇用の継続契約	○	・公正な評価・処遇の推進 ・コミュニケーションを重視した人事制度の実践 ・考課者訓練の実施
環境	環境マネジメントシステム	・ISO14001推進 ・温室効果ガス削減(平成25年度原単位対比マイナス7.65%) ・ゼロエミッションの推進(リサイクル率96.02%)	環境課題への取り組み	・温室効果ガス排出削減 (対前年度原単位対比マイナス) ・排出物のリサイクル率97.02%	・対前年度原単位対比8.8% ・排出物リサイクル率96.64%	△	・ISO14001推進 ・エネルギー使用量削減(原油換算原単位5年平均年1%削減) ・ゼロエミッションの維持(リサイクル率97%以上)
		・化学物質管理システムの維持、改善 ・関連する規制値の把握と順守	化学物質管理システムの運用	・製品含有化学物質に関する管理システムの運用 ・製品含有化学物質調査(BIB・ODM製品) ・順守評価(内部監査実施・年2回実施) ・レビュー実施	・製品含有化学物質情報入手：12回/年 ・管理対象化学物質表更新年2回：7月・3月 ・内部監査実施：9月・3月 ・進捗報告会及びレビュー実施：6回/年	○	・化学物質管理システムの維持、改善 ・関連する規制値の把握と順守

公正な事業慣行	リスク・コンプライアンス	・リスク、コンプライアンスマネジメント組織の活性化	リスク・コンプライアンスマネジメントの徹底	・リスク、コンプライアンスマネジメントの徹底 ・リスクアセスメントの年度更新	・各種テーマ別行動の実践 ・役員によるリスクアセスメント実施	△	・リスク、コンプライアンスマネジメントの徹底
	バリューチェーンにおけるCSR	・サプライチェーンへのRBA行動規範のコミュニケーション ・CSR調達の推進（コンプライアンス・紛争鉱物）	CSR調達の推進、啓発説明会の実施 紛争鉱物への対応	・CSR調達の推進（コンプライアンス・紛争鉱物）	・製品含有化学物質情報入手：12回/年 ・内部監査実施：9月・3月 ・進捗報告会及びレビュー実施：6回/年	○	・サプライチェーンへのRBA行動規範のコミュニケーション ・CSR調達の推進（コンプライアンス・紛争鉱物）
	情報セキュリティ	・ISO27001の推進 ・全社情報セキュリティ体制の見直し ・情報セキュリティ関連規程の改定	ISO27001の推進 全社情報セキュリティ対策の順守徹底	・ISO27001の推進 ・全社情報セキュリティ体制の見直し、改訂	・ISO27001の推進及び情報セキュリティの周知 ・無周知による、サイバー攻撃訓練 ・サイバー保険への加入	○	・ISO27001の推進 ・全社情報セキュリティ対策への順守徹底、教育・訓練
	知的財産権	・知的財産管理に関する規程の運用 ・知財保護対策の強化	行動規範の社内浸透 知財保護対策の強化	・知的財産管理に関する規程の整備	・知的財産管理規程の施行 ・サイバー保険への加入 ・ファイアウォールの強化	○	・知的財産管理に関する規程の運用 ・知財保護対策の強化
消費者課題	製品・サービスの安全と品質	・ISO9001,ISO/IEC17025認証の維持改善 ・品質点検制度の運用 ・品質定例会の実施 ・デザインレビューによる高品質製品の作り込み ・社員への品質教育の実施	ISO9001の推進 ISO-IEC17025（試験所認定）の推進 ライフサイクルを考慮した製品の提供	・全社品質保証強化 ・メーカーとしての品質保証確立	・ISO/IEC17025認証維持、VDA6.3規格の適応維持 ・品質定例会の開催 ・内部監査員教育の実施 ・新入社員及び中堅社員への品質教育実施	○	・ISO9001,ISO/IEC17025認証の維持改善 ・品質点検制度の運用 ・品質定例会の実施 ・デザインレビューによる高品質製品の作り込み ・社員への品質教育の実施
	情報セキュリティ	・ISO27001の推進 ・全社情報セキュリティ体制の見直し ・情報セキュリティ関連規程の改定	ISO27001の推進 全社情報セキュリティの強化	・ISO27001の推進 ・全社情報セキュリティ体制の見直し、改訂	・ISO27001の推進及び情報セキュリティの周知 ・無周知による、サイバー攻撃訓練 ・サイバー保険への加入 ・ファイアウォールの強化	○	・ISO27001の推進 ・全社情報セキュリティ対策への順守徹底、教育・訓練
	お客様満足度	・お客様満足の向上推進	お客様満足度の向上推進	・お客様満足の向上推進	・取引先評価（各種表彰）	○	・お客様満足の向上推進
コミュニティへの参画及びコミュニティの発展	地域社会への支援	・大分県LSIクラスターへの積極的な参画 ・大分高専テクノフォーラムへの積極的な参画	地域の大学・研究機関との連携推進	・大分県LSIクラスターへの積極的な参画 ・大分高専テクノフォーラムへの積極的な参画	・大分県LSIクラスター主催の各種イベントへの参画 ・大分高専テクノフォーラムへの参画	○	・大分県LSIクラスターへの積極的な参画 ・大分高専テクノフォーラムへの積極的な参画
		・所属するコミュニティとのコミュニケーション ・工場立地地域住民とのコミュニケーション機会の拡充	所属するコミュニティとのコミュニケーションと コミュニティ行事への参加	・所属する地域コミュニティへの参加	・鶴崎商工青年部を通じた地元支援 ・地域神社例大祭への支援	○	・所属するコミュニティとのコミュニケーション ・工場立地地域住民とのコミュニケーション機会の拡充
	ヘルスケア事業	・ゴルフ練習場の運営、保険事業による健康的なライフスタイルの向上推進	ヘルスケア事業の推進	・地域社会の健康増進 ・保険事業による安心の提供	・快適なゴルフ練習場の維持と提供 ・地域お祭りへの参加（ゴルフ練習場協賛によるイベント実施）	○	・地域社会の健康増進 ・保険事業による安心の提供
	社会貢献活動	・社会貢献活動の推進	社会貢献活動の推進	・本社周辺の清掃活動継続 ・献血実施（7月、2月）	・本社周辺の清掃活動継続 ・献血協力：93名	○	・社会貢献活動の推進
・インターンシップ受け入れの拡充 ・企業見学会の実施、拡充 ・企業研究イベントへの積極的な参加		教育支援	・インターンシップ受け入れ ・企業見学会の実施 ・企業研究イベントへの参加	・高校生インターンシップの受け入れ ・大分高専生の企業見学会の実施 ・LSIクラスター主催「シゴト発見セミナー」への参加	○	・インターンシップ受け入れの拡充 ・企業見学会の実施、拡充 ・企業研究イベントへの積極的な参加	
・文化・スポーツ支援		文化支援	・鶴崎踊りへの参加・支援実施 ・二十三夜祭への支援 ・三佐青年団への支援 ・スポーツ支援	・鶴崎踊りへの参加、支援実施 ・二十三夜祭への支援 ・地元サッカークラブ（大分トリニータ）への協賛	○	・文化・スポーツ支援	

【判例】 ○…達成 △…一部未達 ×…未達